

## 2 健康

区民の身体と心の健康に関する男女別データをまとめています。

### 2-1 平均寿命・健康寿命

平均寿命	千代田区		全国	
	女性	男性	女性	男性
令和2(2020)年	88.3歳	82.4歳	87.6歳	81.5歳
平成27(2015)年	87.5歳	81.5歳	87.0歳	80.8歳

資料:「令和2年区市町村別生命表の概況」「平成27年度市町村別生命表の概況」(厚生労働省)を元に作成

健康寿命	東京都※		全国	
	女性	男性	女性	男性
令和4(2022)年	75.41歳	72.23歳	75.45歳	72.57歳
平成28(2016)年	74.24歳	72.00歳	74.79歳	72.14歳

資料:厚生労働省ホームページ(<https://www.mhlw.go.jp/content/10904750/001363069.pdf>)を元に作成

※区市町村単位で健康寿命を算出することができないため、東京都の数値を掲載

平均寿命とは、「0歳における平均余命」のことで、千代田区の平均寿命は、女性・男性ともに全国の平均寿命よりも長くなっています。

健康寿命とは、「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」のことで、東京都の健康寿命は、女性・男性ともに全国の健康寿命を下回っています。

全国の平均寿命と健康寿命を比較すると、女性は約12年、男性は約9年の差があります<sup>4</sup>。

### 高齢単身女性の貧困

寿命には男女差があるため、全国の65歳以上の高齢者のうち女性の割合は56.6%<sup>5</sup>になります。これに、核家族化・未婚化などの社会変化が重なった結果、高齢単身女性が増加しています。

………全国の65歳以上の単独世帯は、女性 64.4% / 男性 35.6%

………全国の65歳以上の単独世帯の年齢構成をみると、

女性 85歳以上が24.9%で最多 / 男性 70~74歳が27.7%で最多<sup>6</sup>

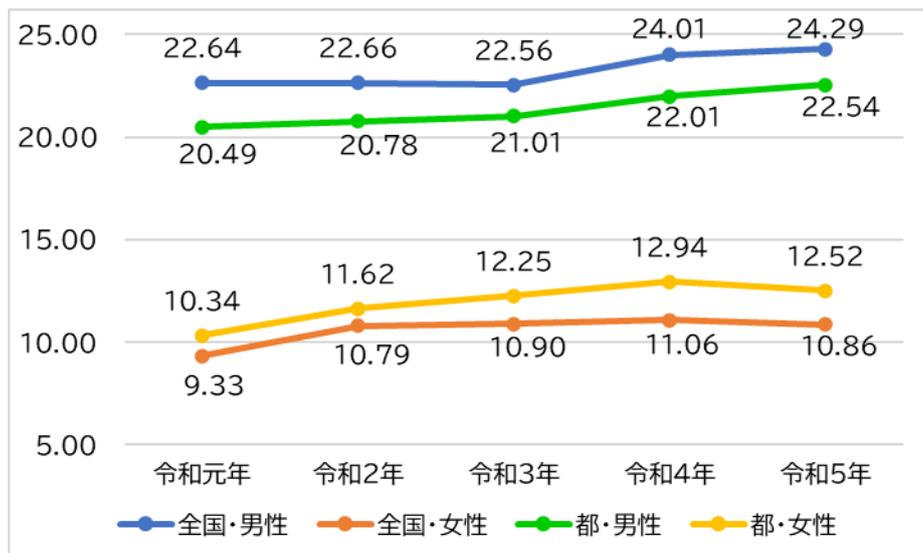
さらに、賃金や年金受給額の男女差、女性の不安定な就労(非正規雇用など)等の課題が加わり、高齢単身女性の貧困が社会問題となっています。

<sup>4</sup> 参考文献:厚生労働省「e-ヘルスネット」  
(<https://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/hale/h-01-002.html>)

<sup>5</sup> 参考文献:内閣府「令和6年版高齢社会白書(全体版)」  
([https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2024/html/zenbun/s1\\_1\\_1.html](https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2024/html/zenbun/s1_1_1.html))

<sup>6</sup> 参考文献:厚生労働省「2023(令和5)年 国民生活基礎調査の概況(厚生労働省)」  
(<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa23/dl/02.pdf>)

## 2-2 自殺死亡率(10万人あたり)



※「都」の数値は、発見地が東京都の数値。千代田区は自殺者が少なく、統計的な数値を載せることに適さないため、東京都の数値を掲載している。

資料:厚生労働省「地域における自殺の基礎資料」

自殺死亡率とは、人口 10 万人当たりの自殺者数をいいます。

全国・東京都のどちらも、女性より男性の方が多くなっています。これは日本に限ったことではなく、海外でも同様の傾向が見られています。

また、年代別にみると、現役世代の男性の自殺者が多い傾向にあります。